

	<h1>御殿山 あゆみだより</h1> <p>URL : http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama</p>	No.289 2020年11月号
	聖隷福祉事業団 御殿山あゆみ保育園 宝塚市御殿山 2-1-70 TEL 0797-85-4854 FAX 0797-85-1400	

季節は秋から冬へと向かい、陽だまりにいとほっこり暖かく感じるようになりました。先日は幼児クラスの子どもたちが、久しぶりに園外に秋を見つけに出かけ、どんぐりなどの木のみを沢山拾って楽しみました。当日はお忙しい中、心のこもったお弁当作り、ありがとうございました。どのクラスも園庭でおいしくいただきました。

10月は、予定しておりました「あおぞらひろば」があいにくの雨で、平日の室内開催となりました。雨の場合の会場が確保できない中で、保護者の皆さまにはご理解いただきありがとうございました。当日多くの皆さんに見ていただくことが出来なかったのは本当に残念でしたが、その日を迎えるまでの取り組みの中で、子どもたちは様々な経験をしました。

リレーやかけっこでは、勝つことの喜びや負けることの悔しさを味わい、頑張る友だちを精一杯応援しました。自分一人の力だけでなく皆で力を合わせることの大切さを知りました。パラバルーンでは、みんなと一緒に表現することの楽しさを味わいました。動きが揃うと大きなパラバルーンも自在に動くことが分かり、音楽に合わせて力いっぱい腕を振っていました。サーキット（跳び箱や鉄棒など）では、小さいクラスの子どもたちがお客さんになり、「ひばりさんみたいになりたいな…」と憧れの眼差しで見ている姿がありました。また、つくしぐみ・めだかぐみの子どもたちも失敗を怖がらず、少し難しいことに何度もチャレンジして力強さを感じました。

子どもは、感情を揺さぶること、自ら動くこと、物事を進める、操作する、確かめることなどによって、「為すことによって学ぶ」のです。(キリスト教保育10月号より)

コロナ禍で制限のある状況にあっても、子どもたちは今を受け入れ、楽しく過ごし、心と体をしっかりと使って成長しています。改めて子どもの心のしなやかさに感心させられ、自分自身も「既成概念にとらわれすぎないようにしなくては…」と思いました。

子どもたちは、あおぞらひろばの取り組みを自信に変えて、もっともっといろいろなことにチャレンジしていかれることと思います。今後もまだ行事が控えていますが、子どもたちのように柔軟な心で、どのように実施できるか検討を重ねていきたいと思っています。

岸本 正子

いつも喜んでいなさい

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」



(テサロニケの信徒への手紙 一 5章16, 17, 18節)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

上記のみ言葉は、“大好きです”という人が多いです。しかし、本当にそのみ言葉の通りに生きていくことは、とても困難に思えます。うれしいことがあれば喜びもします。しかし、気分を害することが起こってくると、喜ぶことができません。“苦しい時の神頼み”という言葉があるように、困ったことが起こると祈りもします。けれども、困難が過ぎ去ると、“のど元過ぎれば熱さ忘れる”と言われるように、祈ることをしませんが、自分にとって都合の良いことがあれば感謝もします。ところが、不都合な事態になると感謝どころか、不平不満が出てきます。まあ、人間というものは勝手なものです。どうしたらいつも喜び、絶えず祈り、どんなことにも感謝することができるのでしょうか。上記のみ言葉の続きにこうあります。「これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです」。ここで、「キリスト・イエスにおいて」という言葉があります。言い換えれば、「キリストによって」ということです。つまり、キリストの恵みによって、いつも喜び、絶えず祈り、どんなことにも感謝することができるのです。私たちも、キリストの恵みを知って、その恵みによって生きる者になりたいですね。

11月 行事予定

★4日(水) 収穫感謝祭

幼児クラスはホールに集まり、乳児クラスは各クラスに分かれて、感謝の礼拝を守ります。例年、礼拝後は日頃お世話になっている施設をクラスごとに訪問し、神様の恵みの喜びを分かちあうのですが、今年はコロナ感染防止のため訪問がありません。ご家庭からの持ち寄りもありませんので、よろしくお願いたします。また、芋煮会も今年中止にいたします。ご了承ください。



★28日(土) たのしいつどい (ひまわりぐみ、すみれぐみ) 保護者参加行事です

保育室、園庭、吹き抜けなど、普段子どもたちが過ごしているスペースを開放します。どんなおもちゃが好きなのかな？どんなことして遊んでいるのかな？日頃、なかなか見ていただくことが難しいので、この日は、親子でたっぷり楽しんでいただけたらと思います。詳細は、後日クラスからの手紙や貼り出しで、お知らせいたします。(写真・ビデオ撮影は、ご遠慮下さい)

★30日(月) アドベント礼拝①

12月19日クリスマス祝会までの1ヶ月、子どもたちと一緒に「当日までを楽しみに待つ」日々を過ごします。礼拝の中で、イエス様が生まれるまでの話を聞き、祝会のページェントに繋がっていきます。幼児クラスはホールで、すみれぐみはふきのとうで、0.1歳児は各クラスで礼拝を守ります。

*あおぞらひろばを10月23日、園のホールにて行いました。(つくし・めだか・ひばりぐみ)

今年予定していた17日も、23日も雨が降ってしまい、園のホールにて開催することになりました。子ども達にとっては普段の生活の中でしているホールでのパラバルーンやサーキットだったので、いつも通り楽しくすることができました。

ひばりぐみの保護者のみ参観していただきましたが、子ども達は少し緊張しながらも楽しく笑顔で演技をすることができました。コロナの影響や雨の影響で、したいことができない状況にはありますが、今後も子ども達のためにできることを考えていきたいと思っています。会場が狭い中での参観になりましたが、いろいろとご協力いただきありがとうございました。

*10月28日幼児クラスの遠足をしました。

例年ならば、少し遠方まで遠足に行くのですが、今回はこれまたコロナ感染の影響で、近場の皇太神社にはなりませんが、どんぐり拾いや落ち葉ひろいなど秋の遊びを楽しみながら遠足に行くことができました。園に戻ると、どんぐりをビニール袋から出して「こんなにとってきたよ～」と嬉しそうに見せてくれました。そして、待ちに待ったお弁当の時間！園庭にレジャーシートを敷いてお弁当を出して・・・「みてみて～！」の大合唱(笑)お母さんの手作り弁当が本当に嬉しくてたまらない子ども達でした。お忙しい中、お弁当のご準備ありがとうございました。お母さんの愛情をおなかいっぱい食べた子ども達でした。

お願い

*体調管理について

保育園は、健康な子どもさんをお預かりする施設です。(体調がすぐれない場合は、病児保育、病後児保育があります。)そのため、各ご家庭からの「外遊びをやめてほしい」「牛乳を飲ませないでほしい」などには対応しかねます。しっかりと体調を整えて、登園して頂きますよう、よろしくお願いたします。(医師の指示があった時には、ご相談ください。)

今後も、お預かりしている間の体調の変化には気をつけていきますので、急に体調が悪くなった場合は、園の判断で外遊びをやめたり、牛乳を飲ませなかったりすることもあります。その旨は、体調の様子と共にお知らせしますので、降園後の様子の変化に気を付けていただけたらと思います。

24日(火)～12/7日(月) 聖和短期大学実習生

将来、保育士を目指す大学生が1名実習に入ります。実習は、大学を離れ、子どもたちとの関わりを通して、保育の専門性を学ぶ貴重な時間です。保護者の皆様のご理解のほど、よろしくお願致します。

☆ひまわりぐみ担任の望月美奈が結婚しました。苗字が橋本に変わります。(祝)

11月	行事予定	
1	日	
2	月	礼拝 園庭開放
3	火	
4	水	収穫感謝祭
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	礼拝
10	火	耳鼻科検診(予備日)
11	水	
12	木	子育て支援
13	金	中学生トライやる
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	保育室開放
19	木	避難訓練(予定)
20	金	出前児童館
21	土	園庭開放
22	日	
23	月	
24	火	礼拝 聖和短大実習生(～12/7)
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	たのしいつどい(ひまわりぐみ・すみれぐみ)
29	日	
30	月	アドベント礼拝①
★…保護者参加の行事 【12月の予定】 3日(木) 歯科検診(2～5歳児) 7日(月) アドベント礼拝② 14日(月) アドベント礼拝③ 16日(水) 祝会総練習(業者撮影あり) ★19日(土) クリスマス祝会 25日(金) クリスマスパティー <u>26日(土) 協力保育(弁当)</u> <u>28日(月) 協力保育(弁当)</u> 29日(火)～1月3日(日) 年末年始休園 【1月の予定】 <u>4日(月) 協力保育(弁当)</u> 5日(火) 保育始め ★30日(土) 乳児クラス懇談会		